



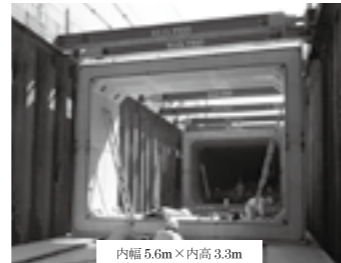
■泰平橋（阿賀野川）での職員勉強会の様子（新潟県新潟市東区）
「水の都」新潟市は、中心部に大河「信濃川」と「阿賀野川」が流れ、水田面積は国内最大の農業都市です。このため、管理橋梁は利用状況や重要度、構造形式が多様で、その数は約4,100橋と膨大です。
今後、これらが急速かつ一斉に高齢化していく中で、将来に渡って橋梁の安心安全を守っていくため、本市では橋梁補修担当者を対象としたワーキンググループを結成し、橋梁補修のエキスパートの育成に努めています。
定期的実施する勉強会では、点検や設計、工事における疑問や課題等を議論し、職員間の連携強化、情報共有、知識習得、意識向上を図り、限られた予算で、確実かつ効率的な補修が継続的に実施されることを目指しています。

- 視点
1 建設界の人材確保について
■富山県土木部次長 加藤 昭悦



優良建設技術者座談会 ▶ P.35

- 平成25年度完成 優良工事
- 4 新潟県優良工事
 - 14 富山県優良工事
 - 17 石川県優良工事
 - 23 新潟市優良工事
 - 32 NEXCO東日本 優秀工事
 - 33 NEXCO中日本 優良工事



内幅5.6m×内高3.3m
沖田川放水路 施工状況 ▶ P.49

- 優良建設技術者座談会
35 「安全で安心な地域づくりと良質な社会資本整備」に向けて
～平成25年度完成 優良工事の受賞者に聞く～



振動測定状況 ▶ P.51

- 技術レポート
49 沖田川河川改修事業
沖田川放水路（未供用）を活用した暫定貯留について
■富山県新川土木センター

- 51 二級河川 安原川 広域河川改修工事（横江護岸工その2）
河川改修工事に伴う周辺への対応
■北興建設株式会社 現場代理人 吉田 浩一

- 53 揺動式複流線固化材スラリー噴射攪拌工法による既設構造物直下の地盤改良について
FTJ-FAN工法（揺動式複流線固化材スラリー噴射攪拌工法）の開発・実用化について
■(株)不動テトラ



民家に近接しての施工 ▶ P.53

- シリーズ
現場技術者の「知得」
55 工事における受発注者の
コミュニケーションの向上について
■北陸地方整備局 企画部 技術管理課



メガソーラー発電施設工事への取り組み ▶ P.59

- 職場紹介
59 社会の安心・安全確保のために
3つのテーマを実現するための大林道路の取り組み
■大林道路(株)



人工リーフの高さを確認している様子 ▶ P.61

- 先輩なう！
61 住民の命に直結した仕事が
建設業の誇り
■新潟県 柏崎地域振興局地域整備部 治水・港湾課 白井 謙太 さん



全面反射ヘルメット ▶ P.63

- 新技術情報
63 NETIS 登録技術
■平成26年度 登録技術
- ・全面反射ヘルメット
【登録番号：HR-140016】 日本カーバイド工業（株）
 - ・Color Gate System ～動作管理システム～
【登録番号：HR-140017】 五洋建設（株）



Color Gate System
～動作管理システム～ ▶ P.63

「北陸の建設技術」への意見、ご感想がありましたらお聞かせください。
E-mail:hokugi@hrr.mlit.go.jp